



部材は、前記遊技盤に対応する判別コードを保有すると共に、演出動作に寄与する駆動装置を保有して構成され、前記コンピュータ回路は、電源投入時、前記変更部材から前記判別コードを取得して、遊技盤と変更部材の整合性判定を行い、整合しない場合には異常報知を実行するよう構成されている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明では、前記コンピュータ回路は、電源投入時、前記変更部材から前記判別コードを取得して、遊技盤と変更部材の整合性判定を行い、整合しない場合には異常報知を実行するので、不適切な動作が未然回避される。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

判別コードによる整合性判定は、電源投入時に限るのが好適であり、整合性判定に合格した後は、定時的に、意匠コードを取得して、演出動作に反映されるのが好ましい。